

令和4年8月31日

貝塚市議会議長 殿

視察・研修会報告書

報告者 平岩征樹

参加者 平岩征樹

地方自治体議員セミナー

開催日：令和4年8月2日（火） 14：00～16：00

会場：大阪駅前第2ビル

○ 官民連携最前線-具体事例とトレンドに学ぶ-

講師：坂口大輔氏（大和リース株式会社民間活力研究所所長）

PFI 法施行から20年が経過し、様々な方法で民間のノウハウを活用する官民連携事業。長年、官民連携事業に関わり、豊富な経験と実績を持つ専門家の講師から、成功事例と現在のトレンドについて説明。

PFI に向いている事業と向いていない事業、行政側から見た事情と事業者側から見た事情、事業者側から見た成功事例と失敗事例など、裏事情も含めてオープンに話して頂いた。

また、契約事項の注意点や事業者はどこを見て判断しているか等、事業者側の視点からの学びも大変多いものとなった。

○ 堺市立大浜体育館-大浜武道館-視察

開催日：令和4年8月3日（水） 10：00～12：00

会場：堺市立大浜体育館

施工者の大和リースと現在の運営会社の案内で、官民連携事業の事例として堺市立大浜体育館の視察を行った。

昨年4月にオープンし、約3000名収容可能な大型アリーナ、柔道や剣道の試合場を4面確保できる武道館、充実のトレーニング施設、研究室、キッズコーナーを抱える。また、Vリーグの堺ブレイザーズのホームグラウンドとしてプロスポーツとの連携も行っている。

約3000名収容可能な大型アリーナは、南大阪では最大級の施設であるが、商業興行に使用するのではなく、あくまでも市民の使用を優先するという堺市の意向を受けて運営されている。視察当日は平日であったが、地元の高校生らのバスケットボールの練習にコートが半分が使用されていた。

一方でプロスポーツVリーグのホームとしては、ロッカールームなどがプロ仕様に整備されており、地元のプロスポーツを応援して育てていきたいとの思いも見えた。

武道館は、伝統を継承し、次世代へつなぐ武道の振興拠点。柔道場と剣道場それぞれに約150席の観覧席を確保し、武道にふさわしい趣のある内装と、柔道や剣道を間近で感じることのできるものだった。

他にも、トレーニング室やスタジオ、研修室やキッズスペースなど、市民の健康的なライフスタイルづくりに役立つ施設も充実していた。

